Unavailable

Reference from OCB-228-A

実用新案登録願

昭和48年9月27日

特許庁長官殿

1. 考案の名称 ハンドル

2. 考案者

住所（居所）

氏名

実用新案登録出願人に同じ

3. 実用新案登録出願人

郵便番号 223 □□

住所（居所） 横浜市港北区綱島東5－8－23 熊野方

氏名（法人にあっては名称および代表者の氏名） 西保幸

4. 添付書類の目録

(1)	明細書	1通
(2)	図面	1通
(3)	願書副本	1通
(4)	（	通）

48-112861

方式審査

BEST AVAILABLE COPY
BEST AVAILABLE COPY

明　　細　　書

1. 考案の名称　　ハンドル

2. 実用新案登録請求の範囲

イ．ステアリングコラムチューブAにタイミングプーリーBを固定してある。

ロ、ステアリングメインシャフトCにスポークDが固定してあり、スポークDの端には軸受けEが設けてある。

ハ、軸Fにはタイミングプーリーと同径、同ピッチのタイミングプーリーGと、グリップHが固定されており、それらは軸Fとともに回転できるようになっている。

ニ、スポークの端のタイミングプーリーGと、ステアリングコラムチューブに固定されたタイミングプーリーBをタイミングベルトIで結んである。

以上の事項を内容とするハンドル

3. 考案の詳細な説明

本案は、ハンドルに関するものである。

従来、自動車のハンドルといえば、円形、ある

BEST AVAILABLE COPY

いは楕円形であるのが常識であった。これらは、
イ、ステアリングホイールによって、計器板が見づらかったり、前方視界が妨げられたりしてたいへん運転しづらかった。
ロ、ステアリングホイールを回すとき、手をかえさないとならないので、ハンドルを、なめらかに一定の早さでしかも早く回すことがたいへんむつかしく、そのための運転ミスも少なくなかった。
ハ、とっさの時、片手で回せるハンドルの角度がだいたい180°前後と小さく、事故の回避率が少なかった。（これは、片手で何かを操作している時など）
など、安全性の上から多くの欠点があった。

本案はこれらの欠点を除くためにされたもので、これを図面について説明すると、片方にさしこみ穴をもった2個つづきのタイミングプーリーBを補助スポークJにさしこんで、クランプKでステアリングコラムチューブAにタイミングプーリーBをしっかりと固定する。なお、この補助スポークJは自由に回転できるようにする。次に、

BEST AVAILABLE COPY

そのタイミングプーリーBに、タイミングベルトIをかけ、ステアリングメインシャフトにスポークDをボスLとナットMで取り付け、その後、軸受けEに軸Fをさしこみ、その軸Fには、ステアリングコラムチューブに固定させたタイミングプーリーBと同径、同ピッチのタイミングプーリーGと、グリップHをカバーNの穴を通して固定する。このとき軸Fは、タイミングプーリーGや、グリップHにしめつけても、自由に回転できるように段をつけてある。そうしてステアリングコラムチューブAに固定されたタイミングプーリーBと軸Fに固定されたタイミングプーリーGとを、タイミングベルトIで結び、軸受けEをスポークDに固定する。カバーは裏からビスOでスポークDと補助スポークJに固定する。

以上のごとく構成されたハンドルであるから、今、このハンドルをグリップHを持って回すと、タイミングプーリーGは、固定されたタイミングプーリーBと、タイミングベルトIによって第3図に示すように、常に一定の方向を向いているの

BEST AVAILABLE COPY

で、タイミングプーリーGに間接的に固定してあるグリップHも必然的に一定方向を保つのであるそのため、片手だけはグリップHから手をはなすことなく、また手をかえすことなくハンドルを回せるため、ハンドルをなめらかに一定の早さで、しかも早く回すことが容易になり、また、とっさのときにハンドルをきる角度も大きくなるため、事故の回避率も高くなる。それに従来のように、ステアリングホイールにより前方視界の妨げや、計器板の見にくさは少なくなり、安全性の上からも大きな進歩である。

なお、本案は自動車だけに限定されるものではなく、他の機器にも応用できるものである。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本考案の平面透視図、1部断面図

第2図は本考案の斜視図

第3図は本考案の要点を説明したものである。

Aはステアリングコラムチューブ

Bはタイミングプーリー

Cはステアリングメインシャフト

BEST AVAILABLE COPY

Dはスポーク　　Eは軸受け

Fは軸　　Gはタイミングプーリー

Hはグリップ　　Iはタイミングベルト

Jは補助スポーク　　Kはクランプ

Lはボス　　Mはナット

Nはカバー　　Oはビス

実用新案登録出願人　西　保幸

BEST AVAILABLE COPY